



唐津市立小川小中 学校だより「小川っ子」

第3号
令和3年6月8日発行
文責 校長 小松 孝之

学校教育目標

【自立・貢献】 ～未来へはばたく子どもたち～

紫陽花の花も色づき、梅雨のシーズンとなりました。今年は、観測史上2番目に早い梅雨入りだったそうですが、晴れの日が多い梅雨となっています。梅雨といえば雨が続き湿度も高くじめじめとした季節となり、一般的に嫌われがちですが、雨を楽しむ余裕をもちたいものです。この豊富な雨量は自然界にとって、特に農作物にとっては実りの大きな糧になる大切なものです。上手に付き合っていきましょう。

しかし、今後、大雨や台風の接近も予想されます。集中豪雨のような緊急対応時には、児童生徒の安全確保を一番に考え判断していきます。どうぞご理解とご協力をお願いします。

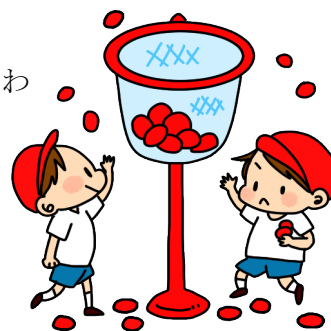


体験活動の大切さ！

小川小中学校では、たくさんの体験活動を年間計画の中に取り入れています。体験活動を通して、子どもたちが自分に自信をつけ、様々な事にチャレンジしていく、そういう力をつけていってほしい。そして、それが最終的には、学校目標の「自立・貢献」につながってくると考えます。今は、コロナ禍で様々な活動が制限されていることが悔やまれるところです。

6月12日（土） レクリエーション大会 開催！！

区民合同体育大会がコロナ感染症拡大防止のために中止となり、代わりのレクリエーション大会を開催します。少ない種目数ではありますが、子どもたちも役割をもち、大会にのぞみます。大会への参加が、子どもたち・保護者の皆さん・職員・保育園と限られています。良き思い出となるよう、全力で盛り上げていきましょう。



佐賀県警のヘリ ヘリポートへの着陸予定 中止

5月25日（火）に佐賀県警の本部長以下数名がヘリに乗って小川島を訪れる予定となっていました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため訪問が見送られました。

子どもたちにとっては身近にヘリを見られるまたとない機会だったのですが残念です。今回の訪問をきっかけに、警察官にあこがれ警察官を目指すものやヘリへの関心から、パイロットや整備士を目指す子どもたちが出てくるかもしれないキャリア教育のチャンスでもあったのですが・・・。



コロナが終息の方向に進み、訪問可能となれば再度、お願いをしてみたいと思っています。

みんなで頑張った プール掃除

5月18日（火）全校でプール掃除を行いました。天気も良くなり絶好のプール掃除日和でした。子どもたちは自分たちの使うプールを丁寧に掃除し、水泳の授業へ備えました。

「授業における感染予防」

- ① 使用するタオルやゴーグルなどの私物の取り違えや貸し借りをしない
（持ち物へ記名をお願いします。）
- ② 授業中、児童生徒が密接する活動は避ける（間隔は2m以上を保つ）
- ③ 更衣室利用中は、距離を取り不必要な会話をしない
- ④ ビート板などの共用物の消毒

7月行事予定

※ 行事は変更になることがあります

1	木		16	金	
2	金	中体連選手推戴式	17	土	
3	土	地区中体連	18	日	
4	日		19	月	学級懇談会 水泳大会（小）
5	月	暴力団排除教室（小5,6年、中1対象）	20	火	1学期終業式
6	火		21	水	
7	水		22	木	（祝）海の日
8	木		23	金	（祝）スポーツの日
9	金	がげとり体験学習（予定）	24	土	県中体連（1日目）
10	土		25	日	県中体連（2日目）
11	日		26	月	学校保健委員会 県中体連（3日目）
12	月		27	火	
13	火		28	水	
14	水		29	木	
15	木		30	金	
			31	土	

鯨骨切唄の練習始まる

5月21日から小川小中学校伝統行事の鯨骨切唄の練習が始まりました。

【指導者】石井靖教様はじめ鯨骨切唄保存会のみなさま、ご指導、ありがとうございました。練習では、唄や踊り、鯨骨切唄のなりたちなど小川島の捕鯨についての歴史にも触れていただき、子どもたちの郷土を愛する心を育てていただきました。自分の生まれ育ったところを誇りに思い、その心が島の外に出たとき自分のアイデンティティー（自分らしさ）となり、将来を力強く生きていく上でのエネルギーになってくれると信じています。

この鯨骨切唄は、9月にも後半の練習に取り組み、アイランドフェスティバルで披露する予定です。

